

# 平成 24 年度 (2012 年度)

## 入 学 者 選 抜 要 項



※やむを得ない事情等により、この要項に記載されている内容が変更になる場合があります。最終的な情報は、9月以降に発行予定の学生募集要項、並びに本学ホームページ等で必ずご確認ください。

# 目次

I	新潟県立大学の概要	1
II	アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	2
III	平成 24 年度入学者選抜の概要	3
1	入学定員・募集人員	3
2	入学者選抜日程	3
3	障がいのある者等の事前相談	3
IV	一般選抜入学試験（A 日程、B 日程、C 日程）	4
1	出願資格	4
2	実施教科・科目等	4
3	大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点	6
4	個別学力検査等の日時及び試験会場	7
V	推薦入試	8
VI	特別選抜（海外帰国子女特別選抜）	9
VII	特別選抜（外国人留学生特別選抜）	10
VIII	募集要項等の請求方法	11

## 平成 24 年度大学入試センター試験における 「地理歴史」、「公民」及び「理科」の成績利用方法について

平成 24 年度大学入試センター試験（平成 24 年 1 月実施）の実施方法が変更されたことに伴い、本学一般選抜入学試験における大学入試センター試験利用教科・科目のうち、「地理歴史」「公民」「理科」の成績利用方法について、下記のとおり取り扱います。

【A 日程】 国際地域 子ども	・「地歴」「公民」「数学」「理科」について、複数の教科・科目を受験した場合は、『「地歴」「公民」「理科」』の第 1 解答科目と「数学」の高得点科目のうち、高得点の 1 科目を合否判定に使用します。
【B 日程】 国際地域 子ども	「地歴」「公民」「理科」について (1) 3 教科 3 科目以上受験した場合は、①『「地歴」「公民」』の第 1 解答科目と、②『「地歴」「公民」』の第 2 解答科目および「理科」の第 1 解答科目（1 科目受験者は当該科目）のうち高得点科目、の 2 教科 2 科目を合否判定に使用します。 (2) 「理科」を含む 2 教科から 2 科目以上受験した場合は、『「地歴」「公民」「理科」』のそれぞれの第 1 解答科目（1 科目受験者は当該科目）の 2 教科 2 科目を合否判定に使用します。 (3) 「地歴」から 1 科目、「公民」から 1 科目受験し、「理科」を受験していない場合は、「地歴」「公民」の 2 教科 2 科目を合否判定に使用します。
【B 日程】 健康栄養	・「地歴」「公民」について、2 科目受験した場合は、『「地歴」「公民」』の第 1 解答科目を合否判定に使用します。

## 平成 24 年度以降の大学入試センター試験科目変更に伴う 本学の試験選択利用科目の追加について

平成 24 年度大学入試センター試験（平成 24 年 1 月実施）から、出題科目の選択範囲等が変更されるにあたり、本学で実施する一般選抜に係る大学入試センター試験の利用教科・科目の「公民」に「倫理、政治・経済」を追加します。

≪変更前（平成 23 年度一般選抜入学試験まで）≫

- 対象日程・学科・・・「A 日程（国際地域、子ども）、B 日程（全学科）」
- 利用教科・科目・・・公民（現代社会、倫理、政治・経済から 1）

≪変更後（平成 24 年度一般選抜入学試験から）≫

- 対象日程・学科・・・「A 日程（国際地域、子ども）、B 日程（全学科）」
- 利用教科・科目・・・公民（現代社会、倫理、政治・経済、「**倫理、政治・経済**」から 1）

# I 新潟県立大学の概要

## 1 新潟県立大学の基本理念

新潟県立大学は、国際性の涵養、地域性の重視、人間性の涵養を大学の基本理念とします。

### ○ 国際性の涵養

東アジアをはじめとする世界の人々との社会的・文化的交流の促進を目指し、グローバルな視点からの教育・研究を進めます。

### ○ 地域性の重視

地域づくりや地域の共生を担う人材を育成し、地域社会に開かれた大学を目指します。

### ○ 人間性の涵養

豊かな人間性を培うために、学生一人ひとりに対してきめ細やかな教育を行い、学生同士が切磋琢磨し学び合う環境をつくります。

## 2 新潟県立大学が目指すもの

新潟県立大学は、国際性の涵養、地域性の重視、人間性の涵養を大学の基本理念とし、グローバルな視点から地域づくりを担う中核的な人材を育成することを目的とします。また、新潟から世界に向けて交流の輪を広げ、情報発信するとともに、教育研究の成果を地域に還元して、持続的な地域の発展と共生社会の実現に貢献する大学を目指します。

### ○ 国際地域学部

国際地域学部では、「国際」と「地域」の視点から教育・研究を行い、国際的に活躍でき、地域のグローバル化に対応する地域づくりを担う人材を育成します。国際地域学科1学科とし、国際社会・比較文化・東アジア・地域環境の4つのコースを設け、国際的・学際的な教育・研究を行います。語学活用能力、特に英語コミュニケーション能力を伸張し、新潟から世界へ発信し活躍する人材を育成します。

### ○ 人間生活学部

人間生活学部では、「人間」と「生活」の視点から教育・研究を行い、少子高齢化が進む地域社会に対応し、魅力ある地域社会を実現することのできる人材を育成します。人間生活学部には子ども学科と健康栄養学科の2学科を置き、子ども学科では、質の高い保育者や地域で子どもや子育てを支援する人材を、健康栄養学科では、食生活の改善を通じて地域の健康増進を推進する人材を育成します。

### ○ 教育課程

教育課程については、学部共通で学ぶ基盤科目とそれぞれの専門に応じて学ぶ展開科目を設置します。基盤科目には、外国語科目の他、日本語・情報・体育などの基本技能科目、国際学や地域学などの現代教養科目を置きます。それぞれの学部学科の理念に基づいて配置された展開科目を学ぶ中で、高度な専門的知識・技術を身につけます。

また、教育の根幹はヒューマンリレーションにあると考えられることから、教員と学生の人間的交流を大切にしながら、自己への深い省察力と他者との豊かな対話力を身につけた人材を育成します。

## Ⅱ アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

### 1 国際地域学部

国際地域学部では、国際的に活躍できるだけでなく、グローバル化の進む地域の再生を担うことのできる人材を育成することを目的としています。高い外国語運用能力とグローバルとローカルの両方の視点をもった学生を育てます。環境問題でよく言われる“Think Globally, Act Locally.”に学び、グローバルな視野をもって、ローカルな課題に取り組みます。

#### (1) 国際地域学科

国際地域学科には、国際社会・比較文化・東アジア・地域環境の4コースを設置します。入学後に4コースのオリエンテーションを行い、2年次からコースに分かれます。

国際地域学科では、次のような学生を求めています。

- 外国語、特に英語の高いスキルを修得しようという意欲とそのための基礎的な力を持つ人
- 政治・経済の視点から現代世界が直面する諸課題について学修し、国際社会の平和と発展に貢献したい人
- ロシア・中国・韓国の言語・文化・社会について学修し、東アジア諸国を中心とした交流の創出・推進に貢献したい人
- 異なる文化や言語について比較研究を行い、地域の国際化や国際交流に貢献したい人
- まちづくりや地球環境問題について学修し、地域の再生に寄与したい人
- 中学校・高等学校教諭一種免許（英語）を取得して教員になることを目指す人

### 2 人間生活学部

人間生活学部は、深い人間理解に基づき、人々のQOL（生活の質）の向上を志向しながら「育」（次世代を担う子どもの保育にかかわる人材育成）と、「食」（健康な生活の維持増進と生活習慣病の予防にかかわる人材育成）の面から地域の持続的な発展と、共に生きる共生社会の実現に貢献することを目指しています。

人間生活学部では、上記の課題を広く、深く探求し、実践への熱意と高い意欲のある学生を求めています。

#### (1) 子ども学科

子ども学科は、人に対する深い理解と幅広い教養、高度な専門的知識・技術をもって、子どもや家庭、地域社会に暮らす人々の幸せを共につくることのできる人を育てることを目的としています。

子ども学科では、次のような学生を求めています。

- 乳幼児期の子どもの育ちに関心を持ち、その保育に携わりたい人
- 子どもや家庭、地域社会の課題に関心を持ち、その解決に携わりたい人

#### (2) 健康栄養学科

生命の尊厳を知り、育て、守るための食育と科学的根拠に基づく指導による地域の健康づくりと疾病予防に貢献する人材養成を目指すことが健康栄養学科の理念です。

健康栄養学科では、次のような学生を求めています。

- 深い人間理解と高い倫理観を有している人
- 食が生命を育み、人を育てる根源であることに関心を持っている人
- 修得する専門知識と技術をもって、地域の健康づくりに貢献したいという意欲を持つ人
- グローバルな視点で人間を見つめ、国際社会で活躍したい人

### Ⅲ 平成 24 年度入学者選抜の概要

#### 1 入学定員・募集人員

(単位：人)

学 部	学 科	定 員	募 集 人 員					
			一 般 選 抜			推 薦 入 試	特 別 選 抜	
			A 日程	B 日程	C 日程		海外帰国子女 特別選抜	外国人留学生 特別選抜
国際地域学部	国際地域学科	160	50	50	15	45	若干名	若干名
人間生活学部	子ども学科	40	5	20	5	10	若干名	若干名
	健康栄養学科	40	5	20	5	10	若干名	若干名
合 計		240	60	90	25	65	若干名	若干名

注)・推薦入試の募集人員には、特別選抜の若干名を含みます。

- ・合格者発表後、入学手続者が入学定員に満たない場合には、追加合格による欠員補充を行うことがあります。

#### 2 入学者選抜日程

選 抜 区 分		出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表	入 学 手 続
一 般 選 抜	A 日程	平成 24 年 1 月 10 日(火) ～1 月 20 日(金)	平成 24 年 2 月 5 日(日)	平成 24 年 2 月 15 日(水)	平成 24 年 2 月 16 日(木) ～2 月 22 日(水)
	B 日程	平成 24 年 1 月 23 日(月) ～2 月 2 日(木)	平成 24 年 2 月 19 日(日)	平成 24 年 2 月 29 日(水)	平成 24 年 3 月 1 日(木) ～3 月 12 日(月)
	C 日程	平成 24 年 2 月 20 日(月) ～2 月 29 日(水)	平成 24 年 3 月 14 日(水)	平成 24 年 3 月 20 日(火)	平成 24 年 3 月 21 日(水) ～3 月 27 日(火)
推 薦 入 試		平成 23 年 11 月 1 日(火) ～11 月 5 日(土)	平成 23 年 11 月 12 日(土)	平成 23 年 11 月 24 日(木)	平成 23 年 11 月 30 日(水) ～12 月 2 日(金)
特 別 選 抜	海外帰国子女 特別選抜				
特 別 選 抜	外国人留学生 特別選抜				

#### 3 障がいのある者等の事前相談

障がいのある者等であって受験上及び修学上特別な配慮を必要とする入学志願者は、出願の前にあらかじめ本学の事務局入試課 (TEL 025-270-1311) に申し出てください。

なお、事前相談は、受験生に大きな負担となったり、他の受験生に比べて不利にならないよう配慮するため行うものであり、相談することにより受験生に不利益を与えるものではありません。

## IV 一般選抜入学試験（A日程、B日程、C日程）

本学は「分離分割方式」及び「公立大学中期日程」とは異なる独自の日程（A日程、B日程、C日程）で個別学力検査等を実施します。これにより、本学のA日程試験、B日程試験、C日程試験と他の国公立大学の前期日程、後期日程及び他の公立大学の中期日程を併せてすべて受験することが可能となります。

なお、本学に出願する際は、入学志願票に、大学入試センターから送付される「大学入試センター試験成績請求票」の「私立大学・公私立短期大学用」を貼り付けて提出してください。

また、推薦入試に関しては、他の大学の推薦入試との併願は認めません。

### 1 出願資格

本学に入学を志願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成24年度大学入試センター試験で本学が指定する教科・科目を受験した者に限ります。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成24年3月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び平成24年3月31日までに合格見込みの者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの

### 2 実施教科・科目等

#### (1) 国際地域学部 国際地域学科

学部・学科名	日程	大学入試センター試験利用教科・科目	個別学力検査等
国際地域学部 国際地域学科	A日程	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語</li> <li>・地歴(世B、日B、地理Bから1)、 公民(現社、倫、政経、「倫、政経」から1)、 数学(数I、数I・数A、数II・数Bから1)、 理科(物I、化I、生I、地学Iから1) から1科目</li> <li>・外国語(英語)リスニングを含む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語(英I、英II、 リーディング、ライテ ィング)</li> </ul>
	B日程	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語</li> <li>・数学(数I、数I・数A、数II・数Bから1)</li> <li>・地歴(世B、日B、地理Bから1)、 公民(現社、倫、政経、「倫、政経」から1)、 理科(物I、化I、生I、地学Iから1) から2科目</li> <li>・外国語(英語)リスニングを含む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語(英I、英II、 リーディング、ライテ ィング)</li> </ul>
	C日程	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語(英語)リスニングを含む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小論文</li> </ul>

注)【A日程】

- ・「地歴」「公民」「数学」「理科」について、複数の教科・科目を受験した場合は、『「地歴」「公民』『理科』の第1解答科目と「数学」の高得点科目のうち、高得点の1科目を合否判定に使用します。

【B日程】

- ・「数学」について、2科目受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用します。
- ・「地歴」「公民」「理科」について
  - (1) 3教科3科目以上受験した場合は、①『「地歴」「公民』の第1解答科目と、②『「地歴」「公民』の第2解答科目および「理科」の第1解答科目(1科目受験者は当該科目)のうち高得点科目、の2教科2科目を合否判定に使用します。

- (2)「理科」を含む2教科から2科目以上受験した場合は、『「地歴」「公民』『「理科」のそれぞれの第1解答科目(1科目受験者は当該科目)の2教科2科目を合否判定に使用します。
- (3)「地歴」から1科目、「公民」から1科目受験し、「理科」を受験していない場合は、「地歴」「公民」の2教科2科目を合否判定に使用します。

## (2) 人間生活学部 子ども学科

学部・学科名	日程	大学入試センター試験利用教科・科目	個別学力検査等
人間生活学部 子ども学科	A日程	・国語	個別学力検査等は課しません
		・地歴(世B、日B、地理Bから1)、 公民(現社、倫、政経、「倫、政経」から1)、 数学(数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数Bから1)、 理科(物Ⅰ、化Ⅰ、生Ⅰ、地学Ⅰから1) から1科目	
		・外国語(英語)リスニングを含む	
	B日程	・国語	・英語(英Ⅰ、英Ⅱ、 リーディング、ライテ ィング)
		・数学(数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数Bから1)	
		・地歴(世B、日B、地理Bから1)、 公民(現社、倫、政経、「倫、政経」から1)、 理科(物Ⅰ、化Ⅰ、生Ⅰ、地学Ⅰから1) から2科目 ・外国語(英語)リスニングを含む	・国語(国語表現Ⅰ、 国語表現Ⅱ、国語 総合、現代文)
C日程	・外国語(英語)リスニングを含む	・小論文 ・面接	

### 注)【A日程】

- ・「地歴」「公民」「数学」「理科」について、複数の教科・科目を受験した場合は、『「地歴」「公民』『「理科」の第1解答科目と「数学」の高得点科目のうち、高得点の1科目を合否判定に使用します。

### 【B日程】

- ・「数学」について、2科目受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用します。
- ・「地歴」「公民」「理科」について
  - (1)3教科3科目以上受験した場合は、①『「地歴」「公民』の第1解答科目と、②『「地歴」「公民』の第2解答科目および「理科」の第1解答科目(1科目受験者は当該科目)のうち高得点科目、の2教科2科目を合否判定に使用します。
  - (2)「理科」を含む2教科から2科目以上受験した場合は、『「地歴」「公民』『「理科」のそれぞれの第1解答科目(1科目受験者は当該科目)の2教科2科目を合否判定に使用します。
  - (3)「地歴」から1科目、「公民」から1科目受験し、「理科」を受験していない場合は、「地歴」「公民」の2教科2科目を合否判定に使用します。

## (3) 人間生活学部 健康栄養学科

学部・学科名	日程	大学入試センター試験利用教科・科目	個別学力検査等
人間生活学部 健康栄養学科	A日程	・数学(数Ⅰ・数A)	・小論文
		・理科(化Ⅰ、生Ⅰ)	・面接
		・外国語(英語)リスニングを含む	
	B日程	・国語	・面接
		・数学(数Ⅰ・数A)	
		・理科(化Ⅰ、生Ⅰ)	
		・地歴(世B、日B、地理Bから1)、 公民(現社、倫、政経、「倫、政経」から1) から1科目 ・外国語(英語)リスニングを含む	
C日程	・外国語(英語)リスニングを含む	・小論文 ・面接	

### 注)【A日程】

- ・「理科」は、化学Ⅰと生物Ⅰの2科目どちらも受験する必要があります。

### 【B日程】

- ・「理科」は、化学Ⅰと生物Ⅰの2科目どちらも受験する必要があります。
- ・「地歴」「公民」について、2科目受験した場合は、『「地歴」「公民』の第1解答科目を合否判定に使用します。

### 3 大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

#### (1) 国際地域学部 国際地域学科

(単位：点)

試験種別		大学入試センター試験				個別学力検査等				合計
教科等 学部・学科等		国語	英語	数学	選択科目	国語	英語	小論文	面接	
国際地域学部 国際地域学科	A日程	100	200	—	100	—	200	—	—	600
	B日程	100	200	100	200	—	200	—	—	800
	C日程	—	200	—	—	—	—	100	—	300

#### (2) 人間生活学部 子ども学科

(単位：点)

試験種別		大学入試センター試験				個別学力検査等				合計
教科等 学部・学科等		国語	英語	数学	選択科目	国語	英語	小論文	面接	
人間生活学部 子ども学科	A日程	100	200	—	100	—	—	—	—	400
	B日程	100	200	100	200	100	100	—	—	800
	C日程	—	200	—	—	—	—	200	100	500

#### (3) 人間生活学部 健康栄養学科

(単位：点)

試験種別		大学入試センター試験					個別学力検査等		合計
教科等 学部・学科等		国語	英語	数学	理科 (化、生)	選択科目	小論文	面接	
人間生活学部 健康栄養学科	A日程	—	200	100	200	—	100	50	650
	B日程	100	200	100	200	100	—	50	750
	C日程	—	200	—	—	—	200	50	450

注) 【全試験区分共通】

- ・大学入試センター試験「国語」の配点は、200点満点を100点満点に圧縮して換算します。
- ・大学入試センター試験「英語」の配点は、筆記試験とリスニングテストの合計得点250点満点を200点満点に圧縮して換算します。

#### 4 個別学力検査等の日時及び試験会場

##### (1) 国際地域学部 国際地域学科

学部	日程	期日	時間	教科等	試験会場
国際地域学部 国際地域学科	A日程	平成24年 2月5日(日)	9:30~11:00	英語	(新潟会場) 学生総合プラザ(STEP) (東京会場) 河合塾池袋校
	B日程	平成24年 2月19日(日)	9:30~11:00	英語	(新潟会場) 学生総合プラザ(STEP) (東京会場) 河合塾池袋校
	C日程	平成24年 3月14日(水)	9:30~11:00	小論文	学生総合プラザ(STEP)

注)・A日程及びB日程では、新潟会場及び東京会場で個別学力検査等を実施します。

- ・出願状況により、試験会場が変更となる場合があります。試験会場の詳細については、募集要項等で発表します。

##### (2) 人間生活学部 子ども学科

学部	日程	期日	時間	教科等	試験会場
人間生活学部 子ども学科	A日程	(この日程は実施されません)			
	B日程	平成24年 2月19日(日)	9:30~10:30	英語	新潟県立大学
			11:10~12:30	国語	
C日程	平成24年 3月14日(水)	9:30~11:00	小論文	新潟県立大学	
		12:00~	面接		

注)・A日程では、個別学力検査等を実施しません。

- ・出願状況により、試験会場が変更となる場合があります。試験会場の詳細については、募集要項等で発表します。

##### (3) 人間生活学部 健康栄養学科

学部	日程	期日	時間	教科等	試験会場
人間生活学部 健康栄養学科	A日程	平成24年 2月5日(日)	9:30~11:00	小論文	新潟県立大学
			12:00~	面接	
	B日程	平成24年 2月19日(日)	9:30~	面接	(新潟会場) 新潟県立大学 (東京会場) 河合塾池袋校
C日程	平成24年 3月14日(水)	9:30~11:00	小論文	新潟県立大学	
		12:00~	面接		

注)・B日程では、新潟会場及び東京会場で個別学力検査等を実施します。

- ・出願状況により、試験会場が変更となる場合があります。試験会場の詳細については、募集要項等で発表します。

## V 推薦入試

実施学部・学科名	国際地域学部		人間生活学部	
	国際地域学科		子ども学科	健康栄養学科
募集人員	45 人		10 人	10 人
出願資格	<p>次のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 日本国内の高等学校又は中等教育学校を平成 23 年度中に卒業した者又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 日本国内における通常の課程による 12 年の学校教育を平成 23 年度中に修了した者又は修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成 23 年度中に修了した者又は修了見込みの者</p>			
推薦要件	<p>次のいずれにも該当する者</p> <p>(1) 人物・学力ともに優秀であり、志望する学部・学科に関する学習・研究意欲が高い者で、所属学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>(2) 調査書の全体の評定平均値が 3.8 以上の者</p> <p>(3) 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者</p>			
選抜方法	小論文、英語リスニング(国際地域学科のみ)、面接及び出願書類等(調査書・推薦書等)の内容を総合的に判定して選抜します。		小論文、面接及び出願書類等(調査書・推薦書等)の内容を総合的に判定して選抜します。	
出願期間	平成 23 年 11 月 1 日 (火) ～5 日 (土)			
試験期日	平成 23 年 11 月 12 日 (土)			
	・小論文：9:30～11:00 ・英語リスニング：12:00～12:40 【解答時間：30 分程度】 ・面接：13:00～		・小論文：9:30～11:00 ・面接：12:00～	
合格発表日	平成 23 年 11 月 24 日 (木)			
試験会場	新潟県立大学			

- 注)・募集人員のうち概ね 3 分の 2 は、新潟県内の高等学校等からの受験者から選抜します。よって、選抜に当たっては、まず募集人員の 3 分の 2 を新潟県内の高等学校等からの受験者から選抜し、次に募集人員の 3 分の 1 を新潟県外の高等学校等からの受験者、及び 3 分の 2 の選抜枠に入らなかった新潟県内の高等学校等からの受験者から選抜します。
- ・英語リスニング試験は、再生時間 30 分程度の音声 (CD 使用) に従って解答を行います。解答用紙は、CD 再生終了後直ちに回収します。

## VI 特別選抜（海外帰国子女特別選抜）

実施学部・学科名	国際地域学部	人間生活学部	
	国際地域学科	子ども学科	健康栄養学科
募集人員	若干名	若干名	若干名
出願資格	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受け、次のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 外国において、最終学年を含め2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受け、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育期間を含む）を平成22年4月1日から平成24年3月31日までに修了又は修了見込みの者。 ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたとはみなさない。</p> <p>(2) 次のいずれか1つ以上を平成22年又は平成23年に外国において授与された者で、平成24年3月31日までに18歳に達する者。</p> <p>① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局からの国際バカロレア資格証書 ② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格証明書「一般的大学入学資格証明書」 ③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格証書</p>		
選抜方法	書類審査及び面接の内容を総合的に判定して選抜します。		
出願期間	平成23年11月1日（火）～5日（土）		
試験期日	平成23年11月12日（土） 面接：9:30～		
合格発表日	平成23年11月24日（木）		
試験会場	新潟県立大学		

## Ⅶ 特別選抜（外国人留学生特別選抜）

実施学部・学科名	国際地域学部	人間生活学部	
	国際地域学科	子ども学科	健康栄養学科
募集人員	若干名	若干名	若干名
出願資格	<p>次の(1)から(2)の資格・要件をすべて満たしている者。ただし、英語を母語としない者は、次の(1)から(3)の資格・要件をすべて満たしている者</p> <p>(1) 日本の国籍を有しない者で、次のいずれかに該当する者</p> <p>ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了（卒業）した者又は平成24年3月31日までに修了（卒業）見込みの者</p> <p>イ 上記アに準ずる者で、文部科学大臣の指定した次のいずれかの者</p> <p>(ア) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む）に合格した者で、平成24年3月31日までに18歳に達する者</p> <p>(イ) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定、又はこれに準ずるものに合格した者を含む。）で、文部科学大臣が指定した教育施設等において所定の課程を修了し（平成24年3月31日までに修了見込みの者を含む）、かつ、平成24年3月31日までに18歳に達する者</p> <p>ウ 次のいずれか1つ以上を平成22年又は平成23年に外国において授与された者で、平成24年3月31日までに18歳に達する者。</p> <p>(ア) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局からの国際バカロレア資格証書</p> <p>(イ) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格証明書「一般的大学入学資格証明書」</p> <p>(ウ) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格証書</p> <p>(2) 平成23年度第1回又は平成22年度第1回もしくは平成22年度第2回日本留学試験を受験した者（詳細は次頁別表のとおり）</p> <p>(3) （英語を母語としない者のみ）TOEFL（CBT，PBT，iBT）又はTOEICテスト（公開テスト）の成績を所持している者（有効期限のある試験においては、出願期間最終日の時点で有効な成績であること）</p>		
選抜方法	書類審査（日本留学試験、英語を母語としない者はTOEFL又はTOEICの成績も含む）及び面接の内容を総合的に判定して選抜します。		
出願期間	平成23年11月1日（火）～5日（土）		
試験期日	平成23年11月12日（土） 面接：9:30～		
合格発表日	平成23年11月24日（木）		
試験会場	新潟県立大学		

## 別表 日本留学試験の概要

学部名	学科名	出題言語	受 験 科 目
国際地域学部	国際地域学科	日本語	・日本語 ・数学（コース1又はコース2） ・総合科目
人間生活学部	子ども学科	日本語	・日本語 ・数学（コース1又はコース2） ・総合科目
	健康栄養学科	日本語	・日本語 ・数学（コース1又はコース2） ・理科（化学、生物）

## Ⅷ 募集要項等の請求方法

### 1 平成24年度募集要項の種類・発送予定

募集要項の種類	発送予定
推薦入試	平成23年9月上旬予定
海外帰国子女特別選抜・外国人留学生特別選抜	平成23年9月上旬予定
一般選抜	平成23年10月下旬予定

### 2 募集要項等の請求方法

#### (1) 郵送により本学へ直接請求する方法

郵便番号、住所、氏名を記入し、所定料金分（12頁②の送料）の切手を貼った返信用封筒（角型2号）を同封のうえ、下記あて請求してください。請求する際は、本学あての封筒に、請求する資料名（大学案内、一般選抜学生募集要項、推薦入試学生募集要項もしくは特別選抜学生募集要項）を必ず朱書きしてください。

<資料請求先> 〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地 新潟県立大学 入試課

#### (2) 本学のホームページから請求する場合

本学ホームページから、「☎テレメール」または「モバっちょ」を利用して募集要項等の資料が請求できます。詳しくは、本学ホームページ（<http://www.unii.ac.jp/>）をご覧ください。なお、申込方法により必要な料金・発送方法が異なります。詳しくは、取扱業者のホームページをご確認のうえ、ご請求ください。

#### (3) 「☎テレメール」を利用する場合

- ① 以下のいずれかの方法で「☎テレメール」にアクセスしてください。

インターネット (パソコン・携帯電話)	<a href="http://telemail.jp">http://telemail.jp</a> パソコン、携帯電話各社共通 アドレスです。	携帯電話でバーコード を読み取り、アクセスし た場合は資料請求番号 の入力は不要です。	
自動音声応答電話	IP 電話 <b>050-8601-0101</b> (24時間受付) ※IP 電話への通話料金は、一般電話回線からは日本全国どこからでも 3分ごとに約11円です。		

② 請求を希望する資料請求番号（6桁）をプッシュ又は入力してください。

資料名	資料請求番号	送料	発送予定日
大学案内	563632	240円	随時発送中
入学者選抜要項	583622	120円	随時発送中
入学者選抜要項・大学案内	543622	240円	随時発送中
一般選抜学生募集要項	583632	240円	10月下旬頃
一般選抜学生募集要項・大学案内	543632	390円	10月下旬頃
推薦入試学生募集要項	583642	200円	9月上旬頃
推薦入試学生募集要項・大学案内	543642	390円	9月上旬頃
海外帰国子女特別選抜学生募集要項	583722	200円	9月上旬頃
海外帰国子女特別選抜学生募集要項・大学案内	543722	390円	9月上旬頃
外国人留学生特別選抜学生募集要項	583732	200円	9月上旬頃
外国人留学生特別選抜学生募集要項・大学案内	543732	390円	9月上旬頃

※ 送料は変更になる場合があります。

※ 海外帰国子女特別選抜学生募集要項と外国人留学生特別選抜募集要項は、一冊の要項に記載されています。

③ あとは音声ガイダンスに従って必要事項を登録してください。

**「テレメール」で資料請求する場合の注意事項**

- ・ 受付から2～3日程度で送付されます。ただし、発送開始日までのご請求は予約受付となり、発送開始日になりましたら一斉に発送されます。その際は、発送開始日から2～3日程度で資料が届きます。
- ・ 送料は、お届けする資料に同封されている支払方法に従い、表示料金をお支払いください。なお、支払いに際して手数料が別途必要になります。
- ・ 電話によるご請求の場合、住所・名前の録音時は、ゆっくりはっきりとお話してください。録音された音声不鮮明な場合は、電話で住所・名前を確認することがありますので、電話番号は必ずご登録ください。

**(4) 郵便局で請求する方法（10月より案内開始）**


郵便局（簡易郵便局除く）に設置されている「国公立大学・短期大学及び通信教育課程、大学校募集要項（願書）請求申込書」（郵便局用願書請求カタログ）に必要事項を記入のうえ、送料と払込手数料（120円）を添えて、最寄りのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口でお申し込みください。受付から1週間程度で資料が届きます。なお、請求申込書は9月以降、高等学校で入手できる場合もあります。

<上記(3)、(4)による請求方法についてのお問い合わせ先>

テレメールカスタマーセンター TEL：050-8601-0102（受付時間9:30～18:00）

**(5) 「モバっちょ」を利用する場合**

① 以下のいずれかの方法で「モバっちょ」にアクセスしてください。

パソコン	携帯電話
<p><a href="http://djc-mb.jp/uni i3/">http://djc-mb.jp/uni i3/</a></p> <p>（資料請求料金をクレジットカードにてお支払い）</p>	 <p>（資料請求料金を携帯電話の通話料金と一緒に支払い。 ※クレジットカードでもお支払い可能）</p>

※ 携帯電話の機種、携帯電話会社との契約状況によってご利用できない場合があります。

<「モバっちょ」による請求方法についてのお問い合わせ先>

モバっちょカスタマーセンター TEL：050-3540-5005（受付時間(平日)10:00～18:00）

<入学試験に関するお問い合わせ先>

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地  
新潟県立大学 入試課

TEL 025-270-1311 FAX 025-270-5173

E-mail nyushi@unii.ac.jp

URL <http://www.unii.ac.jp/>

mobile <http://daigakujc.jp/unii/>

携帯サイト  
バーコード

